

すくわくプログラム推進事業実践報告書 2026年3月

	東京都新宿区戸山 1-21-1
施設名	しんじゅくいるまこども園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

- ・年長児を送るお別れ会で、タブレットを使用しておとえを行った。

<テーマの設定理由>

- ・年長児を送るお別れ会に向けて、感謝の気持ちを伝える方法として、タブレットを活用した音声と写真による表現活動を取り入れた。

2. 活動スケジュール

- ・各クラスでタブレットを使用し、写真撮影と音声録音を行う。
- ・クラス全員で録音した音声と写真をまとめ、お別れ会当日にプロジェクターで上映する

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・タブレット・プロジェクター（上映用）

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・年長児への感謝の気持ちを伝えるため、各クラスでタブレットを使用し、写真撮影と「ありがとう」の音声録音を行った。
- ・子どもたちはどのように伝えるか考えながら言葉を選び、実際に声を出して録音する経験をした。また、完成したものをお別れ会でプロジェクターを映し出し、みんなで共有した。

<

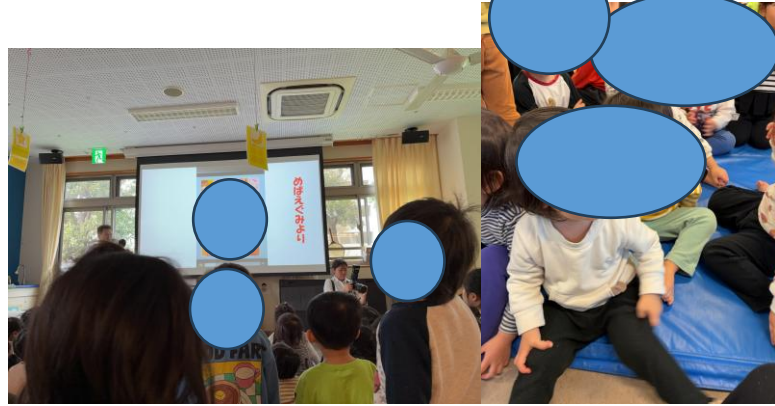
活

動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）

- ・子ども同士でタイミングや声の大きさを合わせようとする姿が見られた。「せーの！で言おう」「大きい声のほうがいいよね」と相談しながら取り組んでいた。
- ・上映時には、他クラスの発表にも関心を示し、よく見ていた。
- ・保育者は「どうしたら気持ちが伝わるかな」等問いかけ、考えるきっかけを作った。
- ・安心して発声できるよう雰囲気を整え、必要に応じてタイミングを支えた。

活動が分かる写真 2枚以上を貼付してください。
(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用してください。)



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・クラス全員で声を合わせる活動を通して、協力して1つの表現を作り上げる経験につながっていた。また、子どもたちは伝える相手を意識しながら、声の大きさやタイミングを考える姿が見られた。
- ・ICTを活用することで、子どもたちの表現の幅が広がり、発表の場でも興味関心が高まっていた。今後も子ども同士で協力しながら取り組める活動や表現を共有できる機会を大切にしていきたい。